

災害心理から見た都市の復興過程の分析

岐阜大学工学部 学生員 ○山岡 和弘

岐阜大学工学部 正会員 秋山 孝正

1. はじめに

阪神大震災では都市の機能が破壊され人々の生活に多大な被害を被った。この時、震災の被害を受けた人々の心への配慮が重要な課題となっている。

そこで本研究では、文学作品（詩集）を用いて人々の災害時とその後の心理を分析する。これより災害時の都市に対するイメージや人々の災害心理の変化が明らかにできる。さらに精神面からみた都市の復興過程について検討する。

2. 分析の手法

本研究では、災害心理を表す資料として文学作品（詩集）を用いる。これより被災者や周辺地域の人々の詠んだ詩集から人々の心の変化を考える。

具体的には、以下の手順により分析を行う。

- ①詩の主題を分類して意味づけを行う。
- ②特に現れる名詞・形容詞の頻度から詩に詠われた心の情景を考える。
- ③震災地域と周辺地域の人々のグループごとの災害心理の違いを分析する。
- ④さらに作成時期の異なる作品を分析することで都市環境の変化と災害心理の違いを考察する。

3. 詩集を用いた災害心理の分析

まず災害による一般的な災害心理の検討を行うために、「心の傷」を癒す支援体制の確立に関する研究例¹⁾を整理した。

自然災害による予期せぬ環境の変化によって被災者や周辺地域の人々は精神的なストレスを受けることが分かる。

本研究では、被災者の心の変化を詩から詠みとる。

3.1 震災直後の心理分析

まず阪神・淡路大震災の起きた直後に詠まれた詩を掲載した詩集²⁾を分析する。そのことによって震

災直後の人々の心理を詠みとることができる。まず詩の主題を分類し、12の主題別に抽出した。地域別の作品数とその割合を図-1及び図-2にまとめる。

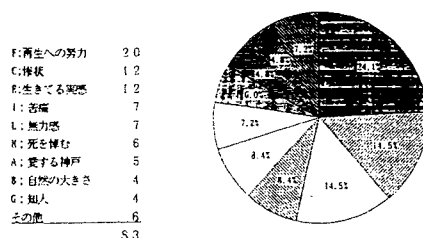


図-1 震災地域における詩の主題による分類

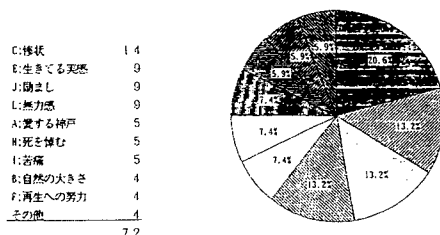


図-2 周辺地域における詩の主題による分類

この分析より、震災地域では「生存の喜び」・「生きる勇気」に関係するものが多いことが分かる。また、周辺地域では報道などで知った被害の様子や震災地域の人々に対する励ましなどに関係するものが多いことが分かる。

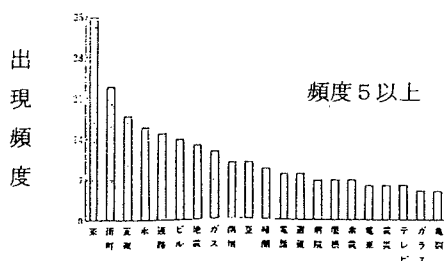


図-3 震災地域における名詞の分類

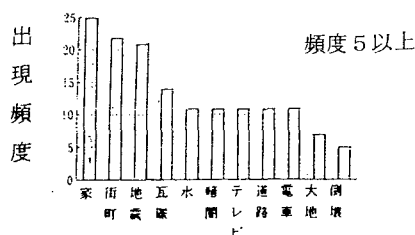


図-4 周辺地域における名詞の分類

次に名詞に関する分析の集計結果を図-3及び図-4に示す。

震災地域の詩は周辺地域の詩に比べ被災地での生活に密着した事物(例:ガス・電話・etc)が多数見られることが分かった。

次に形容詞に関する分析では、全体的に恐ろしさや被害の様子を表すもの(例:深い・激しいetc)や、人々の温もりを表すもの(優しい・柔らかい・etc)も多数見られた。

3-2 震災後の時間をおいた心理分析

次に震災1年後に出版され、春と秋に詠まれた詩を掲載している詩集³⁾を分析する。この詩集を分析することによって震災後の時間の経過による人々の心理を検討することができる。

まず詩の主題の分類を行った。震災地域では、震災直後と同じように生存の喜び・生きる勇氣に関係するものが多かった。また、震災から時間が経過して心の中に残っている苦しみを詠んだものが特に多くなっていることがわかる。周辺地域では、震災地域の人々を励ます詩が多いことが分かった。

さらに名詞の分類も同様に行なった。その震災地域での集計結果を図-5及び図-6に示す。

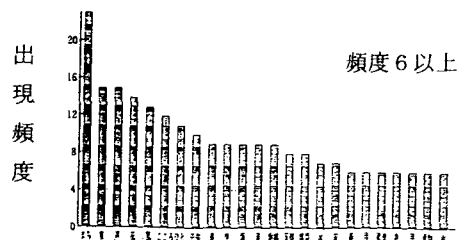


図-5 春に詠まれた詩の名詞の分類

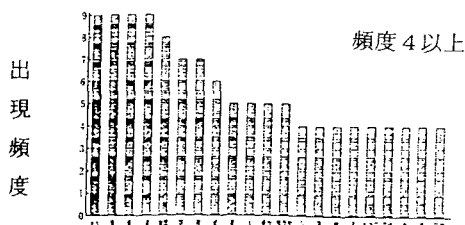


図-6 秋に詠まれた詩の名詞の分類

ここでは特に、季節を感じさせるような明るいく優しい名詞(例:花・風etc)が多く現れている。

また、秋に詠んだ詩では季節や自然の様子を表す名詞が多かった。さらに、地震の様子や被害を思い出させるような名詞が増えた。

さらに、形容詞に関する分析を行った。震災地域の人々が春に詠んだ詩の中では、震災の様子などをあらわすようなものは少し減っている。逆に、季節を感じさせるものや人々の元気に生きている様子を表したものが多くなっている。さらに、秋に詠まれた詩のなかでも、季節の様子をあらわしたものが多。また、人々の生活の様子や震災からの時間の経過を感じさせるものが多い。

3. おわりに

阪神大震災では、物質面の復興の情報は多数知られるが心理的な面から見た復興の情報はあまり知られていない。しかしながら、都市の人々の生活状況に反映する心理面での復興もきわめて重要である。

本研究では、このような都市の人々の心理の変化を知るために文学作品(詩集)を分析した。今後さらに同様のメディアによる分析を進める予定である。

参考文献

- 1) 林春男: 災害に依る「心の傷」を癒す支援体制、被災者の心のケア、岡堂哲雄・編集 pp 191-201、1996年
- 2) 詩集・阪神淡路大震災: アートエイド編集、海文堂書店 1995年
- 3) 詩集・阪神淡路大震災: アートエイド神戸編集、詩画工房 1996